

道標ない旅 考えて行動できる人

～自立・創造・しなやかな心～



令和5年度学校評価特集号
2023.11.28発行
葉山町立南郷中学校
校長 益田 孝彦
Tel. 046-875-9494
Fax. 046-876-0684

<https://www.town.hayama.lg.jp/nangou/index.html>

学校評価 学校教育目標に係るスキルの達成度結果

A:よく当てはまる～E:あてはまらない F:不明(判断ができない場合)

A B C D E F 重心値

自立	問	保護者	生徒	教職員	内容	A	B	C	D	E	F	重心値
						42	99	66	19	9	21	3.62
1	保護者	お子様に対立しても感情や言動をコントロールする力が高まったと思う。	42	99	66	19	9	21	3.62	(0.03)		
	生徒	対立しても感情や言動をコントロールする力が高まったと思う。	79	133	33	10	3	3	4.07	(0.01)		
	教職員	生徒に、対立しても感情や言動をコントロールする力を高めたと思う。	3	12	3				4.00	0.10		
2	保護者	お子様に状況に応じて適切な判断を下せる力が高まったと思う。	34	116	59	21	10	12	3.60	(0.06)		
	生徒	状況に応じて適切な判断を下せる力が高まったと思う。	67	131	43	12	3	4	3.96	(0.11)		
	教職員	生徒に、状況に応じて適切な判断を下せる力を高めたと思う。	2	13	3				3.94	0.05		
3	保護者	お子様に自分を見つめ、良い方向へ変えていく力が高まったと思う。	46	93	68	20	10	15	3.61	(0.04)		
	生徒	自分を見つめ、良い方向へ変えていく力が高まったと思う。	71	114	57	10	2	7	3.95	(0.12)		
	教職員	生徒に、自分を見つめ、良い方向へ変えていく力を高めたと思う。	2	13	3				3.94	0.05		
4	保護者	お子様に主体的に学び続けることができる力が高まったと思う。	50	84	66	30	17	7	3.49	(0.17)		
	生徒	主体的に学び続けることができる力が高まったと思う。	92	102	44	13	2	11	4.06	(0.01)		
	教職員	生徒に、主体的に学び続けることができる力を高めたと思う。	3	9	5			1	3.88	(0.01)		
5	保護者	お子様に困難や挫折に負けない、粘り強い力が高まったと思う。	39	107	61	20	14	11	3.57	(0.08)		
	生徒	困難や挫折に負けない、粘り強い力が高まったと思う。	71	94	61	20	8	7	3.79	(0.29)		
	教職員	生徒に、困難や挫折に負けない、粘り強い力を高めたと思う。		7	9			2	3.44	(0.46)		

創造	問	保護者	生徒	教職員	内容	A	B	C	D	E	F	重心値
						27	96	76	32	12	10	3.39
6	保護者	お子様に問題点や課題点を発見することができる力が高まったと思う。	27	96	76	32	12	10	3.39	(0.26)		
	生徒	問題点や課題点を発見することができる力が高まったと思う。	74	103	59	15	6	9	3.87	(0.20)		
	教職員	生徒に、問題点や課題点を発見することができる力を高めたと思う。	3	9	5			1	3.88	(0.01)		
7	保護者	お子様に知識・情報・技術を活用し、解決策を生み出す力が高まったと思う。	21	92	89	24	12	15	3.36	(0.29)		
	生徒	知識・情報・技術を活用し、解決策を生み出す力が高まったと思う。	64	118	53	17	4	7	3.86	(0.21)		
	教職員	生徒に、知識・情報・技術を活用し、解決策を生み出す力を高めたと思う。	1	10	7			1	3.67	(0.23)		
8	保護者	お子様に情報を適切に発信できる力が高まったと思う。	21	74	107	27	14	10	3.25	(0.40)		
	生徒	情報を適切に発信できる力が高まったと思う。	56	114	69	15	7	8	3.75	(0.32)		
	教職員	生徒に、情報を適切に発信できる力を高めたと思う。		9	8			1	3.53	(0.37)		
9	保護者	お子様に新しいことにチャレンジしていける力が高まったと思う。	46	97	71	17	10	11	3.63	(0.02)		
	生徒	新しいことにチャレンジしていける力が高まったと思う。	106	87	39	17	4	7	4.08	0.01		
	教職員	生徒に、新しいことにチャレンジしていける力を高めたと思う。		13	4			1	3.76	(0.13)		
10	保護者	お子様に地域や地球全体の幸福について考える力が高まったと思う。	24	59	99	32	16	24	3.19	(0.46)		
	生徒	地域や地球全体の幸福について考える力が高まったと思う。	67	95	70	18	5	10	3.79	(0.29)		
	教職員	生徒に、地域や地球全体の幸福について考える力を高めたと思う。	1	6	7	3		1	3.29	(0.60)		

しなやかな心	問	保護者	生徒	教職員	内容	A	B	C	D	E	F	重心値
						48	103	66	16	6	14	3.72
1	保護者	お子様に自分も人も大切にし、協働できる力が高まったと思う。	48	103	66	16	6	14	3.72	0.06		
	生徒	自分も人も大切にし、協働できる力が高まったと思う。	98	108	47	4	3	4	4.13	0.06		
	教職員	生徒に、自分も人も大切にし、協働できる力を高めたと思う。	3	10	4			1	3.94	0.05		
2	保護者	お子様に人を思いやり、共に生きることができる力が高まったと思う。	70	107	48	11	6	11	3.93	0.27		
	生徒	人を思いやり、共に生きることができる力が高まったと思う。	115	95	40	6	4	7	4.20	0.12		
	教職員	生徒に、人を思いやり、共に生きることができる力を高めたと思う。	4	10	4				4.00	0.10		
3	保護者	お子様に考え方や立場の違いを理解し、尊重できる力(差別しない力)が高まったと思う。	67	91	63	13	7	11	3.82	0.17		
	生徒	考え方や立場の違いを理解し、尊重できる力(差別しない力)が高まったと思う。	106	103	40	7	1	6	4.19	0.12		
	教職員	生徒に、考え方や立場の違いを理解し、尊重できる力(差別しない力)を高めたと思う。	2	11	4			1	3.88	(0.01)		
4	保護者	お子様に状況を見つめ変化に対応していける力が高まったと思う。	36	96	83	17	9	12	3.55	(0.10)		
	生徒	状況を見つめ変化に対応していける力が高まったと思う。	84	108	51	12	1	6	4.02	(0.05)		
	教職員	生徒に、状況を見つめ変化に対応していける力を高めたと思う。	1	9	7			1	3.65	(0.25)		
5	保護者	お子様に情報の真偽を吟味できる力が高まったと思う。	23	69	103	28	10	18	3.29	(0.36)		
	生徒	情報の真偽を吟味できる力が高まったと思う。	66	111	58	10	6	13	3.88	(0.19)		
	教職員	生徒に、情報の真偽を吟味できる力を高めたと思う。		7	7	2		2	3.31	(0.58)		

今回の学校評価分析においては、アンケートの重心を測定するため、重心の数値を明記しました。

重心値 = (5点×Aの人数 + 4点×Bの人数 + 3点×Cの人数 + 2点×Dの人数 + 1点×Eの人数) ÷ (A～Eの総人数)

積極肯定派と否定派が全く同じ状況の場合、重心値は3となり、数値が大きいほど肯定派が多いことを示します。

過去に同様の設問があった場合、重心値を比較できます。

学校評価 重点目標に係る達成度結果

いじめ	問	保護者	先生方は、いじめの早期発見・早期解決に努力していると思う。	23	71	60	23	9	64	3.41	(0.24)
	1	生徒	先生方は、いじめの早期発見・早期解決に努力していると思う。	98	70	48	11	13	22	3.95	(0.12)
	6	教職員	自分は、いじめの早期発見・早期解決に努力していると思う。	7	7	3	1			4.11	0.22
	問	保護者	先生方は、いじめの再発がないよう努力していると思う。(いじめが起こっていないときはF)	18	34	49	19	11	121	3.22	(0.43)
	1	生徒	先生方は、いじめの再発がないよう努力している。(いじめが起こっていないときはFで回答します。)	62	49	31	12	10	102	3.86	(0.21)
	7	教職員	自分は、いじめの再発を防止するための取り組みに努めていると思う。	5	9	1	2		1	4.00	0.10
	問	保護者	今年度、お子様は、携帯電話やインターネットで迷惑し困った経験をしたことはない。	102	52	37	26	16	18	3.85	0.20
	1	生徒	今年度、携帯電話やインターネットで迷惑し困った経験をしたことはない。	161	43	22	9	11	16	4.36	0.28
	8	教職員	自分は、生徒の小さな変化に気付いたとき、速やかに管理職を含む教職員間で情報共有出来ている。	10	7	1				4.50	0.60
	26	教職員	自分は、いじめは絶対に許さないという態度で生徒の支援や指導にあっている。	14	4					4.78	0.88

重点1	問	保護者	お子様は授業の中で、クラスの友達との間で話し合う活動をよく行っていると感じる。	42	85	59	9	5	52	3.75	0.10
	1	生徒	自分はクラスの友達との間で話し合う活動をよく行っている。	101	98	43	12	6	3	4.06	(0.01)
	9	教職員	自分は、授業を通して、クラスの友だちとの間で話し合う活動をよく行っている。	7	6	1	1		3	4.27	0.37
	問	保護者	授業は、幅広い学習資料・学習資源や情報機器を取り入れるなど工夫に努めていると思う。	24	98	65	15	8	42	3.55	(0.10)
	2	生徒	授業は、いろいろな資料や、人や、ICT機器等を使って、工夫されていると思う。	98	102	44	9	3	8	4.11	0.03
	0	教職員	自分は、幅広い学習資料・資源や情報機器を取り入れた授業にも取り組むように努めている。	6	6	2	2		2	4.00	0.10
	問	保護者	お子様は、授業に意欲的に取り組み、内容を理解しようと頑張っていると思う。	45	100	56	23	9	21	3.64	(0.01)
	2	生徒	自分は授業に意欲的に取り組み、内容を理解しようと頑張ってきた。	108	100	44	9	1	3	4.16	0.09
	1	教職員	自分は、「探求的な学習」を通して、新しい時代の学力を育てる授業改善に努めている。	2	10	3	1		2	3.81	(0.08)

重点2	問	保護者	お子様は、一人ひとりのちがいを認められ、大事にされていると思う。	67	95	59	8	3	19	3.93	0.28
	2	生徒	自分は、一人ひとりのちがいを認められ、大事にされていると思う。	95	96	46	9	4	10	4.08	0.00
	2	教職員	南郷中学校の生徒は、一人ひとりのちがいを認められ、大事にされている。	2	10	5	1			3.72	(0.17)
	問	保護者	お子様にとって、話をしたり相談をしたりしやすい先生がいると思う。	48	86	65	20	6	27	3.67	0.02
	2	生徒	自分は、話をしたり相談したりできる先生がいると思う。	112	64	33	20	16	16	3.96	(0.11)
	3	教職員	自分は、生徒にとって、話をしたり相談をしたりしやすいように努めている。	7	9	2				4.28	0.38
	問	保護者	お子様は、楽しく生き生きとした学校生活を過ごしていると思う。	71	118	34	8	8	13	3.99	0.34
	2	生徒	自分は、楽しく学校生活を送れていると思う。	123	84	31	11	4	8	4.23	0.15
	4	教職員	南郷中学校の生徒は、楽しく生き生きとした学校生活を過ごしている。	4	8	4	2			3.78	(0.12)

重点3	問	保護者	南郷中学校は、生徒が安心・安全に学校生活が送れるよう、環境整備や安全教育に取り組んでいる。	66	109	42	14	3	18	3.94	0.29
	2	生徒	南郷中学校は、安心で安全な場所だと思う。	105	89	40	17	4	7	4.07	(0.00)
	5	教職員	南郷中学校は、生徒が安心・安全に学校生活が送れるよう、環境整備や安全教育に取り組んでいる。	4	8	2	4			3.67	(0.23)
	27	保護者	お子様には、集団の中でルールやマナーを守ろうとする態度が育っていると思う。	87	115	31	8	4	5	4.11	0.46
	26	生徒	自分は、集団生活のマナーやルールを守ろうとしていると思う。	152	85	19	5	3	3	4.43	0.36
	問	保護者	南郷中学校は、家庭や地域との連携を大切にしていると思う。	67	108	42	14	3	17	3.95	0.30
	2	生徒	南郷中学校にはチームのような一体感があると思う。	90	92	46	12	11	11	3.95	(0.13)
	28	保護者	学校は、情報発信に努め、開かれた学校づくりを推進していると思う。	72	107	38	10	6	18	3.98	0.33
	27	教職員	学校は、情報発信に努め、開かれた学校づくりを推進している。	6	10	2				4.22	0.33

独自設問	29	保護者	お子様は、各教科の宿題や提出物など期限に遅れずに提出していると思う。	77	68	41	21	14	31	3.78	0.13
	30	保護者	お子様は、生徒会決議である「あいさつ」に積極的に取り組んでいたと思う。	55	74	67	14	3	38	3.77	0.12
	28	生徒	校歌を全力で歌える南郷中学校は素敵だと思う。	163	61	23	4	1	8	4.51	0.44
	29	生徒	学校行事などをとおして、クラス・学年で取り組めて楽しいと感じている。	169	58	23	8	0	3	4.50	0.43
	30	生徒	自分は、生徒会決議である「あいさつ」に積極的に取り組んで来た。	134	96	21	3	3	4	4.38	0.31
	28	教職員	南郷中学校は、教職員が一人で悩まないで済むサポートのある学校体制だと思う。	2	7	5	4			3.39	3.39
	29	教職員	南郷中学校は、学校だよりやHP等を通して、コミュニティスクールの情報・状況を伝えていると思う。	7	9	2				4.28	4.28
	30	教職員	南郷中学校は、小中一貫教育を意識した、教育課程の編制に努めている。	5	8	4	1			3.94	3.94

【南郷中学校学校評価アンケート分析結果】

(1) 学校教育目標「考えて行動できる人」に係る、スキルの達成度評価について

- ・保護者・生徒・教職員が概ね似たような傾向を示していた。
- ・設定1年目ではあるが、15個設定したスキルにおいて、「協働」「共生」「他者尊重(差別しない力)」については3者とも高評価であった。
- ・評価が3者とも評価(重心値)が低かったスキルは、「情報の真偽を吟味する力」「地域や世界の幸福を考える力」「情報を適切に発信する力」であった。

(2) 経営方針に係る重点目標の達成度評価について

【いじめ】

- ・「早期発見・早期解決」「再発防止への努力」については、教職員はやっていると思っているが、保護者・生徒はそう評価していないことが分かった。
- ・携帯・インターネットで困った経験がある生徒が20名いることが分かった。
- ・教員の情報共有、いじめは絶対に許さないという態度はしっかりしていることも分かった。

【重点1：時代に必要な資質能力を育む】

- ・話し合い活動はよくやっていることが分かるが、もう馴れてしまったのか、生徒が良くやっているという感覚は薄れてきてさえないように思える。
- ・同様に ICT 機器の活用については、教員が馴れからか特別に取り組んでいる感覚は薄らいでいるように思える。

現に、全国学力学習状況調査にて、「1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用しましたか」という質問に対し、本校では 89.7% の生徒がよく使っていると答えているが、同問でよく使っていると答えた全国平均値は、28.1%にとどまる。本校は Chromebook の活用が導入当初から進んでいる学校なのである。その結果馴れてしまって特別感が薄らいでいると考える。

- ・授業に積極的に取り組んでいる意識が本校生徒にはあることも分かった。

【重点2：豊かな心を育み、信頼でつながった学校】

- ・15名ほどの生徒が「楽しく生き生きと」できてはいないようで、そのことを感じ取っている教員がいることも分かる。
- ・「相談しやすい先生がいる」という生徒への質問項目は、(112,64,33,20.16,16) 3.96 であったが、R4 年度 3.57(67,88,53,34,19,12) ← R3 年度(76,72,54,31,8,11) 3.45 と比して向上が感じられる。

【重点3：地域から愛されるコミュニティースクール運営】

- ・安全体制への取り組みへの保護者評価は、R3 3.88 → R4 3.89 → R5 3.94 と向上してきているが、同項目の教職員の評価は R3 3.76 → R4 3.77 → R5 3.67 と下がった。管理職が積極的に関わったことが多かったことで、教職員に伝わっていないことが予想される。
- ・南郷中生は、ルールを守ろうとしている意識が伝わってくる。親も感じているようである。
- ・開かれた学校づくりの情報発信については、保護者 R3 3.63 → R4 3.94 → R5 3.98 と向上し、教職員も R3 4.00 → R4 3.95 → R5 4.22 と評価していることが分かった。